

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	法学部
大項目	6 教育内容・方法・成果
中項目	6.2 教育課程・教育内容
小項目	6.2.1 教育課程の編成・実施方針に基づき、授業科目を適切に開設し、教育課程を体系的に編成しているか。
要素	必要な授業科目の開設状況 順次性のある授業科目の体系的配置 専門教育・教養教育の位置づけ（学部） コースワークとリサーチワークのバランス（院）
小項目	6.2.2 教育課程の編成・実施方針に基づき、各課程に相応しい教育内容を提供しているか。
要素	学士課程教育に相応しい教育内容の提供（学部） 専門分野の高度化に対応した教育内容の提供（院） 理論と実務との架橋を図る教育内容の提供（専院） 初年次教育・高大連携に配慮した教育内容（学部）

○2009年度からの目標

1. 初年次に専門教育の導入となる科目を効果的に配置する。
2. 2年次以降に学修ニーズや進路の希望に応じたコース制を設け、専門科目を体系的に配置する。
3. 演習のメニュー・開講数を増やし、各年次に開講して履修できるようにする。
4. 英語・仏語中期留学、国連ボランティア科目、外国語インテンシブ・プログラムの受講を促す。
5. ライフデザイン科目の受講を促進するとともに、コース制に沿った職業支援的な科目を設ける。

○指標

1. 「1年次配当専門科目の開講数と受講者数・履修登録率・単位取得率」
2. 「コースについての学生満足度調査」
3. 「ゼミ形式の少人数教育科目の開講数（専門分野別・配当年次別）と履修登録率・単位取得率」
4. 「英語・フランス語中期留学、国連ボランティア科目、外国語インテンシブ・プログラム受講者数・履修登録率・単位取得率（学科別・学年別・男女別・コース別）」
5. 「インターンシップ関連科目の受講者数・履修登録率・単位取得率（学科別・学年別・男女別・コース別）、職業支援的科目の開講数・受講者数・履修登録率・単位取得率」